

【参考】 前年度の監督指導結果との比較

前年度の監督指導結果との比較は以下のとおり。

		令和3年度	令和2年度
監督指導 実施事業 場	監督実施事業場	473	207
	うち、労働基準法などの法令違反あり	384 (81.2%)	139 (67.1%)
主な 違反内容	1 違法な時間外労働があったもの	177 (37.4%)	46 (22.2%)
	うち、時間外・休日労働の実績が最も長い労働者の時間 数が1か月当たり80時間を超えるもの	65 <36.7%>	22 <47.8%>
	1か月当たり100時間を超えるもの	36 <20.3%>	12 <26.1%>
	1か月当たり150時間を超えるもの	4 <2.3%>	1 <2.2%>
	1か月当たり200時間を超えるもの	0 <0.0%>	0 <0.0%>
	2 賃金不払残業があったもの	23 (4.9%)	4 (1.9%)
	3 過重労働による健康障害防止措置が未実施のもの	96 (20.3%)	38 (18.4%)
主な健康 障害防止 に関する 指導の状 況	1 過重労働による健康障害防止措置が不十分なため改善を 指導したもの	215 (45.5%)	152 (73.4%)
	うち、時間外・休日労働を月80時間以内に削減するよ う指導したもの	102 <47.4%>	49 <32.2%>
	2 労働時間の把握方法が不適正なため指導したもの	83 (17.5%)	28 (13.5%)